

経営スタッフである前に、次代の冒険者でありたい。

カスタマーサティスファクション (CS) よりはカスタマーハッピネス (CH)。社員サティスファクション (ES) よりも社員ハッピネス (EH)。各自が思いっきり仕事をする会社。尖った仕事をする会社。スピードで圧倒する会社。そんな会社になってほしいと思います。会社の個性は社員が創るもの。動いて感じ、感じて動く、感動をユーザーに与えられる会社にしたいですね。青天を衝く勢いで、めざすは頂点！

今田 泰豊
CEO

診察診断という歯科医療の大切な土台をどれだけ簡易、平準的に精度を高めることができるかが我々の使命であり、それを支える確かな製品を持っていると自負しています。我々のベンチャー風土を忘れずに自由闊達な議論や慣習に囚われない自由な発想、そして高い実現力をもって、常に最先端の技術と知識に裏付けされた信頼されるブランドとしてのプレキシオンを世界に拡げ、歯科治療においてかけがえのない存在になるべく努力をしていきます。

生嶋 聰
PreXion (Europe) GmbH マネージング・ダイレクター

可能性が高く安全だけれど面白みがない商品開発と、失敗する確率が高いけれど大成功が待っているかもしれない商品開発と、どっちが魅力的でしょうか。私たちは迷わず後者を選びます。商品開発に必要なのは、決断と切り替えでしょう。それには、失敗を許せる社風が大切かと思います。エンジニア10数名程度で、X線源、X線検出器、機械電気設計、3次元化、画像処理と、「Computed Tomography」技術をすべて自社で持っている企業は、超大手を除けばプレキシオンくらいだと思います。近い将来、この小さなながら機動力のある集団が、医療、産業、セキュリティなどにむけて、面白い製品を創り出していくと確信しています。

富井 和仁
CTO

できたらばかりで得体が知らず、仕組みも何もない会社だったころから14年。こんな小さな会社なのに、小説が書けるほどたくさんの出来事がありました。真剣に考え、衝突し、取捨選択した結果が、今のプレキシオンです。ここから先のドラマを作るのは、私たち。スマートな製品とカスタマーサービスを武器に業界トップ企業となっていく、かっこいいドラマにしたいですね。

下山 尚美
管理部長



プレキシオン株式会社

設立 2007年9月28日
事業内容 歯科用CTの開発・製造・販売

PreXion Corporation



本社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-14-1
<https://prexion.co.jp/>



PreXion Inc,
San Jose CA USA
<https://www.prexion.com/>



PreXion (Europe) GmbH,
Rüsselsheim Germany
<https://prexion.eu/>



開発・製造・販売を通じてプレキシオンは、
これからも歯科用 CBCT の革新を
加速させていきます。

make **IT** visible

待ってろ、 未来！

歯科医療のリーダーが、
私たちをパートナーに指名する。

CBCT を購入する際の最も重要なポイントは、導入後のサポートチームの存在です。どの企業もサポートを保証していますが、重要なのはどのような状況でも適切にサポートし、タイムリーに対応できることです。CBCT のような高度な機器は、サポートが欠かせない状況が必ず出でます。プレキシオンならテクノロジーを駆使して、間違いなく「どのような状況」でもサポートしてくれます。プレキシオンを導入して 5 年になりますが、私の診療所には欠かせない存在です。サポートチームはあらゆる問題に対応し、診療所内のサポートが必要な場合も、いち早く駆けつけてくれます。素晴らしい画像の品質以上に私が自信を持ってプレキシオンをお勧めできるのは、長年にわたるサポートチームのおかげです。

Dr. Lou Graham
DDS FAGD, USA



日本の歯科医療を取り巻く状況は、少子高齢化や「身体の健康は歯が要」という認識が高まっており、新しいステージに進んでおります。単に虫歯の治療をするだけではなく、健康寿命を意識した予防処置や、口腔機能の維持など、歯科医師には果たさなければならぬ責務が多くあります。プレキシオンは、歯科医師にとって正確な診査診断をサポートしてくれるパートナーです。非常に評価の高い CBCT 画像の鮮明さは、歯周病や感染根管の有無、睡眠時無呼吸症候群の診断などにも活用できます。万能機でありながらコンパクトでスタイリッシュな機器は、ユーザーの声を聞き改善する意識の表れであります。プレキシオンは世界基準であり、日本においても歯科医療の IT 分野を牽引していくことを確信しております。

富施 博介先生
ライフデンタルクリニック院長



私は12年以上にわたりプレキシオンを導入し、その利用方法を指導してきました。この間、卓越したカスタマーサービスを常に 24 時間以内に受けできました（サポートが必要になったことはまれですが）。地元の担当者であるオリバー氏とは懇意にしていただくとともに定期的に連絡をいただき、とても感謝しています。また、プレキシオンが臨床教育に重点を置いていることにも感謝しています。私はこれまで多くの医師にコーンビーム画像の臨床使用について指導してきましたが、「先生の画像は、私が見てきた他の CT 画像よりはるかに鮮明で、見やすいのはなぜですか？」という質問をよく受けます。プレキシオンは、臨床教育と優れたカスタマーサービスに重点を置くとともに、高い画像品質を提供しているため、常に患者に最適な治療を施すことができます。プレキシオンをパートナーとして過ごしてきたこの12年間は、40年にわたる歯科医師としてのキャリアの中で最高の時間となりました。

Dr. Jon Julian
DDS, USA



プレキシオンは歯科臨床教育に力を注いでいます。

プレキシオンは、歯科治療や診断分野の臨床教育機関とパートナーシップを結んでいます。セミナーでは、CBCT を使った患者の評価、治療計画の作成、症例の提示を行う方法を、教育の機会として歯科医師に提供しています。このような活動を通じて購入していただいたお客様から、非常に鮮明な診断画像への高い評価をいただいております。アメリカでの成功事例を糧に、さらにグローバルな展開をめざしています。



